

問題 1 ホタルを育てるためには、自然の水が必要です。その水を手に入れるために、どのような方法を使ったでしょう。

- ①大量の自然水をトラックで運び、池に入れた
- ②睡蓮の大池からホタルの里まで、水路を作った
- ③高いところに井戸を掘り、地下水をくみ上げて流した

正解は ③高いところに井戸を掘り、地下水をくみ上げて流した です。
水はよどむと汚れるので流れるようにしました。大池は低いので水はホタルの里から大池へ向かいます。

問題 2 森林公園の小道（こならの道）を進むと、北根三丁目側の出入口に鳥居があります。ここは何を祀っているでしょう。

- ①お稲荷さん
- ②道祖神
- ③山の神

正解は ③山の神 です。

山の神碑は 1889 年（明治 22）に建立されました。昔ここは黒松山で、坂を下りた周辺には水田がありました。今の台原森林公園内には当時民家が 5 軒ほどあり、軽便鉄道も走っていました。山の神を祀った人々の思いが伝わってきますね。

問題 3 今は便利な旭ヶ丘でも、団地ができた頃は交通手段がなく、住民は通勤通学に苦労していました。待望のバス路線「旭ヶ丘線」（区間は東一番町から小松島まで）が開通したのはいつでしょう。

- ①1955 年（昭和 30）
- ②1959 年（昭和 34）
- ③1965 年（昭和 40）

正解は ②1959 年（昭和 34） です。

1962 年（昭和 37）に、小松島から旭ヶ丘一丁目東まで、その後 1965 年（昭和 40）に旭ヶ丘四丁目まで路線延長しました。当時の団地は泥土で、会社勤めのお父さんたちは、雨の日は革靴を持って長靴を履き、バス停近くの店で長靴を預かってもらい、革靴に履き替えて乗車していました。